



しあわせだより

幸せの青い鳥

H20.6月号 No.142

経営理念

1. 地域社会の住生活の満足度をより高める
2. 資産家の収益の最大化を計り、資産価値をより高める
3. 従業員の物心両面の幸せをより高める

経営方針（中期経営ビジョン）

1. 顧客に感動を与える、より高付加価値サービスの提供
2. 顧客へのさらなる満足の提供のために、経営者及び従業員一同心を高め常に自らを磨く事に努める
3. 常に感謝の気持ちを忘れず利他の心を持ち続け世の為人の為に誠実に行動する

■ 物件資料を作成してます！

こんにちは！システム部門所属の佐川です。早いもので、かれこれ2年半が経過しました。なかげ引きこもりのような育児と介護の毎日から一転、急に外へ働きに出ることになり、最初は動揺と緊張で、「続くかな？」というのが正直な感想でした。しかし、職場の方の協力と理解でなんとかかんとかここまでくることが出来ました。本当に感謝しています。

さて、私の仕事はシステム部門ですので、あまりお客様とお目にかかることはない部署です。しかし、実はものすごくお目に触れる機会が多いところでもありました。それは、お客様にごらん頂いている資料。これの作成を担当しています。

間取図や写真、地図、行き先の矢印など、わかりやすいように、見やすいようにと一生懸命です。ですが、至らない点も多々あって、注意されることも…。それでも、日々努力を怠らないようにしていきたいと思っております。お手にとられる資料にも、その努力が反映されるような仕上がりでありますように。

毎晩の晩酌が楽しみでしかたない、ビール好きの私でした！べ(^o^)



システム部
佐川 里美

■ 古代のいわきはどんなところ？

奈良時代や平安時代、鎌倉時代のいわきってどんな様子だったんでしょうか？いわきは温暖で豊かな土地なので、古くから人々が生活をしてきたようですね。貝塚や古墳も多く点在しているようですね。夏井地区では古代の役所や寺院があった跡が発見されています。古代の史跡として、陸奥国磐城郡の郡役所と関連寺院の夏井廃寺がセットで存在していることから、全国的にも貴重なものなんでしょう。

いわき市考古資料館では「国史跡：根岸官衙遺跡群」として国指定史跡に登録された根岸官衙遺跡群の展示会が行われています。入場無料なので、ご家族でいわきの歴史にふれるひとときを味わってみてはいかがでしょうか？



- 期 間：
平成20年4月16日(水)
～平成20年8月24日(日)
- 開館時間：
午前9時～午後5時
(入館は午後4時30分まで)
- 場 所：
いわき市考古資料館
1階ロビー企画展示場
常磐藤原町手這50-1
TEL 0246-43-0391
- 入館料：無料

■ 「金持ち大家さん」の日めくり金言集！(スーパーアバマン経営コンサルタント 浦田 健)

「ルールを知りて、己を知れば百戦危うからず」
何事もまずルールを知ることが重要である。ルールを熟知すると、同じ物件を購入しても他人より多くのキャッシュを残す不動産投資ができるようになる。ルールを把握せよ、「とりあえずやってみよう」というような、お気楽な気持ちで不動産に手を出すのは、そりゃあリスクは高いってもんです。

「アンテナの張り方」

世の中に楽して儲かる商売はない。
自分自身の市場価値を高めた分、天はあなたに適切な報酬を用意する。

■ 家主様との関係性強化を目指して…

お世話になっております。PM事業部の開場淳介です。
この度、ハイアス・アンド・カンパニー(株)が運営する、不動産コンサルティングスキルを組織的に高める仕組みを持つ事業支援組織「ハイアークラブ」に加盟することになりましたので、ご報告申し上げます。
また、同社が開発した業務支援専用ITツール「ハイアークラブ」を導入し、不動産に資産条件や家族構成など、土地所有者ごとに最適な不動産活用手法とそれに伴う事業リスクを、具体的な数字に置き換えて様々なパターンでシミュレーションすることができるようになる等、高度な活用マニュアルと研修プログラムによって、より高いレベルのコンサルティングが可能となります。
同組織への参加、及びハイアークラブの活用によって、「インフォームドコンセント」型(効果、危険性、その後の予想や費用などについて、十分にかつ、分かりやすく説明をしたうえで同意を得ること。)の資産活用相談を適切に進める事が可能となります。家主様のお宅、もしくは弊社で、家主様と一緒にパソコン画面を見ながら、その場で様々なシミュレーションを行い、家主様によりご納得いただいた上で判断できる環境が実現します。今月中にも、PM事業部一同、研修会に参加して同システムの運用方法を学んで参ります。今後も、家主様・地主様からの信頼を獲得する為、日々精進してまいります。



PM事業部
開場 淳介



不動産投資だより

第24回「投資の原点」

不動産
コンサルタント
日下 貴央



今回は、初心に戻って自己投資について考えてみましょう。
投資とは、株式、債券、リート、FX、不動産等多岐に渡り、インターネットの普及や、少額投資ができるようになった為、一部の投資家だけでなく、いまや専業主婦からサラリーマン、学生と、投資入口の裾野が広がっています。そこで、まだ投資に対して壁のある人や、初心者の方等に、まず行なってもらいたい投資が、「自己投資」です。「自己投資」は、多岐に渡る投資の原点です。
よりリスクを負う投資をする為、本を購入し、時間を作って勉強すると、本を購入したお金と、勉強の為に使った時間、これが「自己投資」にあたります。自己の健康の為に、トレーニングジムに通った場合は、会費のお金とトレーニング時間が「自己投資」に当たります。皆さんも、知らないうちに自己投資をしているかも知れませんね。そして、こういった自己投資をよりリスクを高く設定していくと、上記に述べたような投資になる訳です。まだ投資を体験していない方、初心者の方、投資家の方も、初心忘れずからず、自己投資を見直してみたり、考えてみるはいかがでしょうか？ちなみにアメリカや諸外国での総国民に対して投資している国民の割合は、日本の3～4倍以上といわれています。

■ 物件探しも、インターネット検索が一般化

先月号では、インターネットに対応した物件についてお話ししました。
前回は書かなかったのですが、実は不動産をお探しのお客様も、インターネットを利用するお客様が増えています。むしろ、それが一般的になりつつあると言っても間違いはないでしょう。
at home web、HOME'S賃貸、yahoo!不動産、アバマンショップ等、大型の不動産ポータルサイトが存在し、ここでは全国の不動産会社から集めた物件情報を検索、問合せ、情報提供を受けることが可能で、必然的に利用者(お客様)の数も桁違いです。
弊社でも、自社ホームページの他に、2007年頃から本格的にこれら大手ポータルサイトへの物件掲載を開始しました。インターネットで物件を探るお客様の行動パターンとして、先ずはネット上で自分のペースでじっくり物件を探索し、一件一件を精査してから、気になる物件だけを不動産会社に電子メール等で資料請求します。結果、気に入ったら来店して内覧というケースが多い様です。それ故に、ネット上に掲載する写真・間取図、そして物件説明には、その質、表現方法に細心の注意が必要で、日々、試行錯誤の毎日です。パソコンや携帯電話の画面上でオーナー様の物件がより魅力的に感じられる様、システム部一同、努力して参ります。



システム部
酒井 浩康